



「なばなの里 日の出(ダイヤモンド富士)」 今シーズンのなばなの里ウィンターイルミネーションでは、祝、世界遺産富士が舞台となっています。日の出の瞬間、富士の頂が宝石のように輝くダイヤモンド富士。一年に数回しか見ることが出来ない絶景。夜明けのダイナミックな情景が演出されています。
(写真提供：㈱長島観光開発)

目次・主な内容

■ 新年のご挨拶（岡本会長）	2	■ 会員発HOTニュース	14
■ 年頭所感（米倉日本経団連会長）	3	■ 新年賀詞交換	15
■ 新年挨拶（三重県知事）	4	■ 三重労働局 News	20
■ 年頭のご挨拶（三重労働局長）	5	■ 委託事業・三重県労働委員会 News	21
■ 三重経協ニュース	6	■ 事務局News	22
■ リレー随想	13	■ 業務日誌	24



新年のご挨拶

三重県経営者協会

会長 岡本 直之

あけましておめでとうございます。

会員の皆様方には、健やかに美しく新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は当協会の事業活動につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、心よりお礼申し上げますとともに、本年も変わらぬご支援を賜りますようお願い致します。

さて、昨年は一億総活躍効果から輸出産業を中心に企業業績が大幅に改善し、個人消費も上向くなど国内景気は回復基調となりました。本年は消費増税への対応が大きな課題ですが、3月までは駆け込み需要が膨らむ反面、増税後は消費の大幅な減退が予想され、景気の先行きは予断を許さない状況です。

一方、県内においては、昨年10月に式年遷宮の頂点をなす（遷御の儀）が滞りなく斎行され、当初の予想を遥かに上回る参拝者で賑わいました。遷宮効果はしばらく続くものと思われ、また今年は熊野古道の世界遺産登録10周年にもあたっており、多くの観光客の来県が期待されます。観光振興と一億総活躍効果が相まって、三重県では他地域よりも早く景気回復を実感できるのではないかと考えます。

本年の当協会の事業については、若年者、女性、障がい者などの雇用対策に引き続き精力的に取り組んで参ります。特に障がい者雇用に関しては、昨年三重県が雇用率ワースト1となったことから、各企業で特例子会社の活用や支援体制作り、職域の拡大等に早急に取り組むことが求められています。県においても障がい者が活き活きと働ける「アンテナショップカフェ」を開設し、企業と障がい者を繋ぐ計画を発表しており、当協会としてこれを積極的に支援して参ります。また、新規事業として昨年スタートした三重テレビ番組「三重県経営者協会PRESENTSリーダーの羅針盤」及び「中間管理職講座」もお陰様で予想を超える反響となっており、さらに注力して参りたいと存じます。

ところで、本年は午（うま）年ですが、中国・唐の韓愈（かんゆ）は、「千里の馬は常に有れども、伯楽は常に有らず」と「雑説」（ざつせつ）に記しています。「千里を走る駿馬はいつでもいるが、それを見分けられる伯楽はいつもいるとは限らない」ということで、転じて「いかに才能がある者も認めてくれる人がいなければ力を発揮できない」という意味になったそうです。企業経営においては人材に頼る部分が非常に大きく、「多様な人材」の活用は成長に欠かせない要素です。性別等に拘らず、その人の本質を見抜き、才能を認め、登用を進めていくことが企業の発展に肝要であると感じている所であります。

結びにあたり、本年も地域経済に貢献する総合経済団体として、人材育成、健全な労使関係の維持発展、産学官の連携等、様々な課題に取り組んで参ります。会員の皆様方の更なるご理解とご協力を頂き、午年にふさわしく千里を疾走する馬のように飛躍する年になるよう祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。



－経団連会長新年メッセージ－

「経済の好循環を実現する」

一般社団法人 日本経済団体連合会

会長 米倉 弘 昌

安倍内閣による一連の経済政策が功を奏し、底堅い消費など、内需に牽引される形でわが国経済は回復を続けています。また、復興特別法人税の前倒し廃止の決定など、企業の活性化に資する施策も講じられようとしております。2014年は、まさにデフレ脱却と本格的な経済再生の好機であり、何としても、持続的な経済成長の礎を確固たるものとし、世界から期待され、信頼される、豊かで活力に溢れる新たな日本の創生に向けて踏み出したいと考えております。

このために何よりも重要なのは、経済界の取り組みでございます。実際に経済を成長させ、国民に豊かさをもたらすことができるのは、他ならぬ民間企業であります。我々こそが、成長戦略の主役であるとの強い気概を持って、新たな成長の機会の創出に全力で取り組み、日本経済の再生をリードしていかねばなりません。

我々は、「行動する経団連」として、民主導の力強い持続的な経済成長の実現に邁進する所存でございます。政策提言を強化するとともに、「未来都市モデルプロジェクト」を通じてイノベーションを促進し、グローバル人材の育成や女性の活躍支援に向けた活動を積極的に展開する。そして、企業業績の改善が、投資の拡大と雇用の創出、そして賃金の引き上げにつながる「経済の好循環」をつくり出すべく努力していく決意であります。

政府・与党においては、震災復興をさらに加速していただくとともに、企業と個人が持てる力を最大限発揮できるよう、大胆な規制・制度改革、エネルギー供給の安定と経済性の確保、TPP、日EUをはじめとする経済連携の実現、多様な人材が活躍できる環境の整備、成長に資する税・財政・社会保障改革、道州制の推進など、必要な政策を、力強く、スピーディに実行していただきたいと考えております。





新年明けましておめでとうございます。

三重県経営者協会会員の皆様におかれましては、県政の推進、とりわけ雇用経済行政の推進に格別の御理解、御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

また、日頃から「人材こそが企業の発展の根源」とであるという理念に基づき、活力ある地域経済社会の実現、企業の相互発展のために、三重県の「総合経済団体」として企業経営、人事労務の諸問題に取り組まれていますことに、深く敬意を表します。

昨年は式年遷宮で、多くの方が三重県にお越しいただき、伊勢神宮の参拝者が過去最高を記録しました。県としては、式年遷宮後も熊野古道の世界遺産登録10周年を迎えるため、引き続き全庁挙げての観光キャンペーンなど様々な情報発信等で三重の魅力を広く伝え、三重県ブランドの認知度を向上していきます。

県では、厳しい経営環境の中でも、中小企業者、小規模企業者が、小さな改善や新しい事業に取り組んでいただき、地域の雇用を守り、地域社会の維持・発展に貢献してほしいとの思いから、「三重県中小企業振興条例（仮称）」の検討を行っているところであり、経営資源が不足している小規模企業に対するきめ細かな支援に加え、人材の確保や育成に関する支援、さらには県内中小企業者の意欲を引き出し、経営の向上及び改善につながる仕組みづくりを進めていきたいと考えています。

また、働く意欲のある人が、自己の能力や適性に応じて働くことができるよう、地域の実情に応じたさまざまな雇用支援や職業能力の開発を促進し、特に、産業振興と連携した人材育成や、若年者の安定した就労、障がい者の就労機会の拡大と雇用の促進に取り組んでいきます。

貴協会をはじめ労使で設立された「三重労使雇用支援機構」等との連携により、雇用経済情勢に応じた対策を的確に推進するとともに、企業におけるワーク・ライフ・バランスの推進に向けた普及・啓発、若年層の早期離職防止やセーフティネット機能の充実に本年も取り組んでいきたいと考えていますので、県政の推進につきまして引き続き御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、三重県経営者協会のますますの御発展と、会員の皆様の御健勝、御活躍をお祈り申し上げ、新年の御挨拶とさせていただきます。



年頭のご挨拶

三重労働局

局長 畑 中 啓 良

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は三重労働局の行政運営に格別のご協力とご理解を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、県内の雇用情勢は、緩やかに回復しつつある景気の動きを受け、去年はサービス産業や宿泊・観光産業などを中心に改善し、有効求人倍率もリーマンショック以降、初めて1倍を超える水準で推移するなど、改善の動きが続いているものと判断しております。

しかしながら、県内の主要産業である製造業において正社員求人が伸び悩んでおり、一部企業においては引き続き雇用調整も行われている状況も認められることから、「経済社会の活力の向上と地域の活性化に向けた雇用対策の推進」に取り組んでまいります。

特に、三重県の障害者雇用率については低調な状況が続いており、貴協会会員の皆様の理解を賜りながら、貴協会、三重県など関係機関と連携して障害者雇用の推進に、全力で取り組んでいくこととしております。

また、急速に進展する少子化を背景に労働力不足が懸念される中、女性労働者の積極的な活用を進めるため、ポジティブ・アクションの一層の推進を図っていくこととしております。

一方、依然として賃金不払い、解雇・雇止め等の労働相談が高い水準で寄せられておりますので、「安心して働くことのできる環境整備」のため、これらの相談に対しましては、適切に対応するとともに、就職を控えた大学生などに対する労働法制の周知・啓発についても積極的に行うこととしております。

さらに、最低賃金についてはセーフティネットとして機能する必要がありますので、最低賃金額の周知とその履行確保に努めることとしております。

また、労働者の健康の確保対策等につきましては、昨年策定した「第12次労働災害防止計画」に基づき、きめ細かく、労働災害発生の防止に取り組むための諸施策を展開してまいります。

そのほかにも、新規学卒者の就職率の改善や非正規労働者への対応、ワーク・ライフ・バランスの推進など、私どもが取り組むべき課題は山積しておりますが、これらに着実に対処すべく、職員一丸となって全力投入してまいりますので、皆様方のご支援とご協力をお願いいたします。

最後になりましたが、本年が貴協会並びに会員の皆様方の輝かしい繁栄の年でありますよう心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

三重経協活動報告

女性懇話会役員会

12月3日（火）プラザ洞津において、女性懇話会役員会を開催いたしました。

伊藤代表（伊藤印刷株）の挨拶に続いて、会議が行われました。来年の活動内容・スケジュール案が事務局（西場専務）より説明があり、スケジュール案が承認され、役員の皆様からの活発な意見が出されました。当日は8名の参加者でありました。



挨拶する伊藤代表



女性懇話会役員会風景

第8回女性懇話会開催

12月12日（木）にプレーゴドゥーエ（津市）にて第8回女性懇話会を20名の参加者で開催しました。冒頭、伊藤代表の挨拶の後、(株)百五銀行様と三重労働局雇用均等室長様による講演、その後、会議を行いました。内容については次の通りです。

①講演「女性役職者登用について」

講師：(株)百五銀行 人事部人事課調査役 渡邊 文稔 氏

(株)百五銀行 一志支店 支店長 小野 美智子 氏

②講演「くるみん」マーク認定について

講師：三重労働局雇用均等室長 福原 正 氏

③女性懇話会会議

（平成26年スケジュール及び運営について）

④懇親会



挨拶する伊藤代表



講演する(株)百五銀行 渡邊氏



講演する(株)百五銀行 小野氏



講演する三重労働局 福原氏



懇話会風景

第1回みえ・花しょうぶフォーラム

11月12日（火）アスト津において、「第1回みえ・花しょうぶフォーラム」を開催し、220名と多くの参加で行われました。

このフォーラムは三重県の各団体の女性会等が豊かな人生を過ごすため、既存の団体や業種、キャリアの枠を超えて交流し、女性経営者のネットワークを構築することを目的に開催致しました。



フォーラム風景

基調講演では、福島県いわき市でフラダンス教室を主宰するハーラウ ラウラーナニ リノラニあゆみ氏が講演致しました。「フラガール」で知られるいわき市の複合施設「スパリゾート・ハワイアンズ」の元トップダンサーで、東日本大震災後、フラダンス教室を再開し、全国300ヶ所以上で震災を振り返った体験談を踏まえて講演しております。講演後に、フラダンスを踊り、最後は参加者も含めて一緒に踊りました。

基調講演では、福島県いわき市

でフラダンス教室を主宰するハーラウ ラウラーナニ リノラニあゆみ氏が講演致しました。「フラガール」で知られるいわき市の複合施設「スパリゾート・ハワイアンズ」の元トップダンサーで、東日本大震災後、フラダンス教室を再開し、全国300ヶ所以上で震災を振り返った体験談を踏まえて講演しております。講演後に、フラダンスを踊り、最後は参加者も含めて一緒に踊りました。



講師と一緒に踊る参加者

伊藤座長（三重県中小企業レディース中央会会長）の挨拶に続いて、下記のプログラムで開催されました。

◆プログラム

1. 来賓挨拶（三重県知事 鈴木 英敬 氏）
2. 各団体事例発表
3. 基調講演「被災地復興と女性の果たす役割」

講師：ハーラウ ラウラーナニ リノラニあゆみ 氏



来賓挨拶をする鈴木知事



挨拶する伊藤座長

中部経協三県連携事業

中間管理職講座第3回「女性の能力を最大に引き出す上司力講座」開催

～グローバル時代に求められるビジネスパーソン像と管理職の育成～

11月20日（水）プラザ洞津「紅葉の間」において、中間管理職講座第3回「女性社員の能力を最大に引き出す上司力講座」を開催致しました。

（株）ヒューマンブレインの伊藤 亜貴子 氏を講師に21名の参加者で行われました。前半は個人ワークを中心に行い、後半はインバスケット形式のコミュニケーションゲーム等を行い各グループから活発に意見が出され、非常に有意義な講座となりました。



講義する伊藤講師

◆主なプログラム

- ・なぜ女性の活躍を推進しなくてはならないのか
- ・ポジティブアクションの考え方
- ・女性部下をマネジメントするための上司力
- ・仕事に対する価値観の違い
- ・コミュニケーションのコツ
- ・女性の能力を最も引き出すタイムマネジメント
- ・明日からの行動に活かす上司力



講義風景

三重労使会議第50回記念事業県外視察会

9月に開催された三重労使会議が第50回の節目となり、12月17日（火）に記念事業の一環として以前より労使で取り組んでいる女性が働きやすい職場環境（ワーク・ライフ・バランス）の普及・促進や、障がい者雇用への理解を深め積極的な雇用推進を進めていく中で、それらに取り組まれている先進企業を視察し、今後、更に労使間での取り組みに活かす事を目的に実施致しました。

当日は27名の参加者で、岡本会長を始め、連合三重土森会長他各役員及び、三重労使雇用支援機構のオブザーバーである、三重県・三重労働局・公益財団法人産業雇用安定センター三重事務所からも参加されました。視察先は下記の通りです。

①(株)サン・シング東海（岐阜県揖斐郡大野町）

（岐阜県・大野町・(株)トーカイにより第3セクター方式の重度障がい者多数雇用事業所）

②たんぼ薬局(株)岐阜大前店（岐阜市大学西）

（(株)トーカイの子会社として、2007年に調剤薬局業界で初めて「くるみん」の認定を受ける。また、2013年5月に4回目の認定を受けた）

③(株)トーカイ（岐阜市若宮町）

（2011年「くるみん」を認定され、企業内において、育児休業の取得促進・職場復帰支援及び男性従業員の育児参加を奨励されている）



(株)サン・シング東海視察風景



(株)トーカイ視察風景



たんぼ薬局(株)岐阜大前店視察風景

三重労使会議第50回記念事業防災セミナー



防災セミナー風景

11月9日（土）三重県勤労者福祉会館において、防災セミナー（大規模災害、その時ボランティアができること）を開催いたしました。

今回の防災セミナーは第50回三重労使会議の記念事業として「みえ災害ボランティア支援センターと三重労使会議（三重県経営者協会・連合三重）の協同で行いました。主催者を代表して連合三重の土森会長より挨拶の後、東日本大震災で被災された岩手県山田町観光協会の事務局長の湊 敏氏より講演等が行われました。その後、「みえボラバック」に参加した永原 一彦氏より活動報告がありました。今回のセミナーを通じて今後企業における大規模災害時にどのような対応が必要か、また、ボランティアの役割の重要性、日々地域との繋がり大切さを学びました。当日は土曜日にも拘らず、103名と非常に多くの参加者で盛況でありました。

◆プログラム

第1部 基調講演「東日本大震災 産業の復旧・復興について」

講師：岩手県山田町観光協会 事務局長 湊 敏氏

第2部 ボランティア活動報告およびフリーディスカッション

①ボランティア活動報告 報告者 永原 一彦氏

②フリーディスカッション



講演する湊氏



会場に展示された被災写真



活動報告をする永原氏

第15回経協コンペ開催

10月8日（火）三重カントリークラブにおいて、第15回経協コンペが開催されました。当日は曇り空で、後半は少雨となる天候でした。18名（IN 2組・OUT 3組）が参加され、スタート前に西場専務理事より開会の挨拶があり、熱戦の結果、優勝者は大川 智弘氏（株三交イン取締役社長）に決まり、西場専務理事より優勝トロフィー並びに優勝賞品が授与されました。

今回は、初参加の方も見え、皆さんプレーをしながら懇親を深められました。次回は、春に松阪カントリークラブにて労管親睦コンペを開催予定であります。



参加者メンバー



優勝賞品を西場専務理事（左）より授与される大川氏（右）

【順位表】

順位	氏名	会社名・職名	GROSS	H'CP	NET
優 勝	大川 智弘	(株)三交イン 取締役社長	77	6.0	71.0
準優勝	坂崎 修二	(株)水谷運輸倉庫 取締役管理部長	99	26.4	72.6
第3位	長谷川 清		94	20.4	73.6
第4位	浦野 克雄	三重交通(株) 労務課長	93	19.2	73.8
第5位	山口 滋子	(株)山口商会 専務取締役	97	22.8	74.2

※同スコアの場合、年長者を上位とする。

労務管理改善協力委員会（10月第2部会活動報告）

10月23日（水）プラザ洞津「紅葉の間」において、労務管理改善協力委員会10月第2部会を開催致しました。

古市第2部会長（㈱三交ドライビングスクール）の挨拶に続いて、講演が行われました。労務管理改善協力委員会の会員以外の方にも是非とも聞いて頂きたい内容であり、労管以外の方もご参加頂きました。労管としても雇用に関する助成金をテーマとした内容は初めてであり、当日は33名の参加者でありました。



挨拶する古市第2部会長



講演する田中講師



第2部会風景

◆プログラム

講演「雇用に関する各種助成金の活用について」

講師：総合経営労務センター 所長 田中 克己 氏

内容①雇用に関する助成金について

②今、使いやすい助成金を具体的に事例を基に
実務上のポイントを説明

③2013年最新版助成金について

労務管理改善協力委員会（11月第1部会活動報告）

11月14日（木）プラザ洞津「菖蒲の間」において、労務管理改善協力委員会11月第1部会を開催致しました。

坂野第1部会副部会長（三重いすゞ自動車㈱）の挨拶に続いて、講演が行われました。労務管理改善協力委員会の会員以外の方にも是非とも聞いて頂きたい内容であり、労管として初めてグループディスカッション形式での部会となり、参加者の皆さんは熱心に意見を出し合い、役割分担しながら行いました。当日は20名の参加者でした。

◆プログラム

講演「いい人財とは」～企業の事業戦略から導く人財像～

講師：㈱アドプランナー コンサルティング事業部

採用コンサルタント／キャリアカウンセラー 平野 真理子 氏

内容①事例から考える「人財像設定の仕方」

「いい人財」とはどんな人なのかを、身近な企業をモデルとして
グループワークディスカッションを通じて体感

②企業が求める「いい人財」とは？

企業が採用すべき「人財像」を実際に導き出す



挨拶する坂野第1部会副部会長



講演する平野講師



第1部会風景

インターンシップ事後研修会開催

10月19日（土）プラザ洞津3階「孔雀の間」にてインターンシップ事後研修会が開催されました。当日は今年インターンシップを体験した学生を中心に、70名の参加がありました。参加者の大半が皇學館大学現代日本社会学部2年生、3年生の方がご参加されました。

最初に、「インターンシップ受入に当って及び就職活動の留意点」をテーマに、(株)百五経済研究所 研究員 山口 祐佳里 氏より講演が行われました。山口氏は仕事柄企業の新入社員教育等もなされており、受入企業としての立場と、講師としての両面でお話をして頂きました。学生は真剣なまなざしで講演を聴き、ポイント、ポイントでメモを取る学生の姿が印象的でした。

続いて「インターンシップ経験を就職に活かす～自分

の強みを伸ばし、納得内定へ～」と題して、(有)トカイマネジメントアソシエイツ インストラクター 吉井 優貴 氏から、大学で就職支援に携わってきたプロの立場から様々なアドバイスを頂きました。その後のグル



講演する
(株)百五経済研究所
山口氏



グループディスカッション発表風景



講演する
吉井インストラクター



優勝したチームに賞品を渡す吉井インストラクター

ープディスカッションでは、A～Hに分け、8テーブルをグループ（1テーブル8～9名）としてグループディスカッションを行いました。最初にグループ内で自己紹介を行い、続いて「企業にとって必要な人材とは」をテーマに、学生達によるグループディスカッションが始まりました。白熱した討論の後、グループの代表が討議結果をまとめた内容を発表し、どのグループが良かったかを全員挙手で決めました。吉井氏から優勝グループに優勝賞品として、今後の就活に向けて「キットカット」が贈られ、総評が述べられました。学生たちの熱気の残る中、インターンシップ事後研修会が閉会しました。

年末調整実務セミナー開催

11月25日（月）プラザ洞津「葵の間」において、「年末調整実務セミナー」を開催しました。当日は12名の参加があり、講師の今井 富久翁 税理士から2部形式に分けて講習が行われました。

第1部として、年末調整のプロセスを説明しながら実際の書式を使って、計算、記入の実習をしました。随時参加者からの疑問点に回答して、実務上の注意点が説明されました。続いて、

第2部は「年末調整

のよくある実務上の疑問点」をQ&A形式で書かれたテキストをもとに解説し、その時々の参加者の質問にも丁寧に分かりやすく応答されました。最後に、今井税理士から参加者にセミナー後も実際年末調整を行う際の疑問に気軽に相談ができるように、アフターフォローのための電話・FAX番号及びメールアドレスを伝えて頂きました。閉会后、個別相談も多く参加者が質問され好評のうちに終了しました。



講演する今井講師



年末調整実務セミナー風景

中小企業相談支援事業「人事労務管理セミナー」開催

12月18日（水）プラザ洞津にて、三重労働局委託事業中小企業相談支援事業主催の「人事労務管理セミナー」～近年労働基準監督署で多い指導事項～が66名の参加者で開催されました。

第1部は「最近の労働基準行政における指導状況について」と題して、三重労働局労働基準部監督課長の奈須川 伸一氏が講演し、第2部は、「労働基準監督署の指導についての対応」と題して、(株)百五経済研究所 経営コンサルティング部部長兼首席研究員の大地 勉氏よりご講演頂きました。

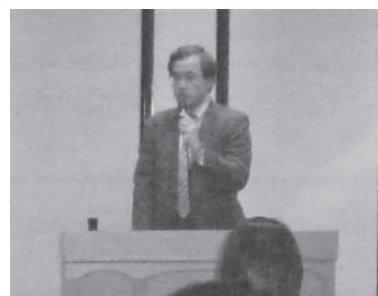
講演後、質疑応答では、参加者の方々から多くの質問があり、大変参加者には興味のあるセミナーでした。



人事労務管理セミナー風景



講演する奈須川氏



講演する大地氏

働き方改革促進セミナーの開催

三重労働局雇用支援機構で、働き方改革促進セミナー（企業のワーク・ライフ・バランス）を12月19日（木）プラザ洞津にて開催致しました。経営側・労働側・三重県・三重労働局から58名の参加者がありました。

今回のセミナーは、基調講演として、「従業員と企業が成長する働き方改革とは」（ワーク・ライフ・インテグレーション）と題して、グッドライフ設計塾 代表で特定社会保険労務士である菅田 芳恵氏よりご講演頂きました。その後、今年度「くるみん」を認定された(株)安永 人事総務部 次長 山本 正仁氏より優良事例報告を発表して頂きました。今回の基調講演では、県下で初めて、「ワーク・ライフ・インテグレーション」について説明がされ、また、実際に「くるみん」を認定された企業からの事例発表で、参加者にとって非常に価値のあるセミナーでありました。



働き方改革促進セミナー風景



講演する菅田氏



講演する山本氏

「聴く」と「聞く」



松阪鉄工所(株)

総務課長

佐藤 法子氏

これまで総務として、従業員さん、求職者の方々、学生さん等々、様々な場面で、いろいろなお話を聞く機会がありました。世間話に始まり、悩みや打ち明け話等々を聞かせていただきながら、ふと自分自身を見つめ直す時がありました。「私は、真摯にお話を聞いてあげている振りをしているだけではないだろうか。話を聞きながら、最後には私の価値観を押し付けてしまい、私はすっきりしたけど、お話をされた方はすっきりされたのだろうか。」と。そんな思いを抱えながら、人の話を聞いてはいけない、という気持ちを抱き始めました。そんな時、ある方から「資格を取ってみたら」と背中を押していただき、『産業カウンセラー』という聞き慣れない資格を知りました。ただ単に、テキストを勉強して合否が判定されるのではなく、約7カ月間のカウンセリング実技講座を受講した後、試験受験の資格を得ることができ、実技試験と筆記試験を受験するというものでした。人の話の聞き方に行き詰っていた私にうってつけと感じ、応募締め切り前日に申込書を提出しました。始まってみると、まずこれまでの私のきき方は、「聞く」「訊く」であって「聴く」ではなかったと痛感させられました。カウンセラーが「聴く」姿勢、つまり、話し手の心に寄り添って聴くことで、話し手はある時は涙し、ある時は晴れ晴れとした気持ちになることを体感しました。

この講座では、カウンセラー役もしますが、話し

手役も体験しました。そこで、私は今まで誰にも話していない家族に対する想いを話し、涙し、話し終わった後は、心が軽くなりました。講座に参加された方々が皆、話し手役としても、真摯に取り組んでみえたので、私も自分自身を開示し、見つめ直すことができました。

約7カ月の間に、「傾聴」「受容」など、とても大切な事を学びましたが、まだまだ未熟な状態です。ただ、一つだけ変わったな、と思う事があります。それは、あまりイライラしたり、腹を立てたりする事がなくなってきたという事です。以前なら、不躰な発言や身勝手な行動に対して、その発言と行動だけを表面的にとらえ、イライラしていました。それが、講座を受講していくにつれて、「なぜこのような発言をするのだろうか？」とその方の内面を考えるようになりました。そうする内に、苛立ちよりその発言や行動に対する自分の接し方を考えるようになりました。「最近、まるくなったんじゃない？（体型ではありません。。。）」と言われた時は、少しは成長できたかな、と感じました。

2013年4月から始まり、10月に講座は修了しました。あとは、2014年1月の試験に挑戦します。学生時代から遠ざかっている受験に今から緊張し、なかなか知識が頭に入らない状態で四苦八苦しています。もちろん、合格を目指しますが、この講座で学んだことを職場で実践していくことが本来の目的であったので、今後も日々研鑽に励みたいと考えています。いつか私に話をしてくださった方が「聴いてくれてありがとう。心が軽くなりました。」と感じていただける時を目指していきます！



会員発HOTニュース

会員企業の最新HOTニュース（企業PR・店舗紹介・新商品・新サービス・新装オープン等）をお届けいたします。

■事業案内（三交イン）



三交イン名古屋錦

Open

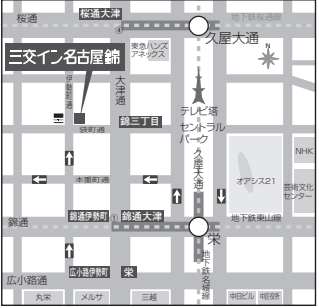
錦三丁目 全149室

地下鉄「栄」or「久屋大通」 各駅徒歩3分

最上階に 大浴場、ラウンジ 光明石温泉 四季乃湯

全米ホテルベッドシェアNo.1の
SERTAブランドのベッド採用
シングルルームベッド幅1400mm、ゆとりのベッドで快眠をサポート。

三交イン名古屋錦 お問い合わせ TEL.052-957-3537
名古屋市中区錦3丁目7番23号



三交イン倶楽部会員募集
会員登録費
年会費無料はこちら [三交イン](#) [検索](#)

■事業案内（どんぐりの会）

企業イメージを上げて地域の子どもたちを守る活動ができる



どんぐりの会では、交通安全、防犯活動の推進、ひとり親家庭の支援、学習・課外活動の支援、保育、育児に関する支援をおこなっています。

現在、飛び出し注意喚起看板のスポンサー企業様を募集しています。看板下部に企業名を入れて小中学校の通学路に設置します。

子どもたちの安心、安全、幸せを願う、企業様の「思いやりの心」と「社会貢献」を地域社会の皆さんに感じていただき、企業のイメージアップに繋がります。

詳しい内容は、どんぐりの会までお問い合わせください。



特定非営利活動法人 どんぐりの会

ホームページ <http://npo-dongurinokai.org>

フェイスブック <http://www.facebook.com/dongurinokai.npo>

TEL 059-273-6966

〒514-1107 津市久居中町281番地1 吉村ビル2階

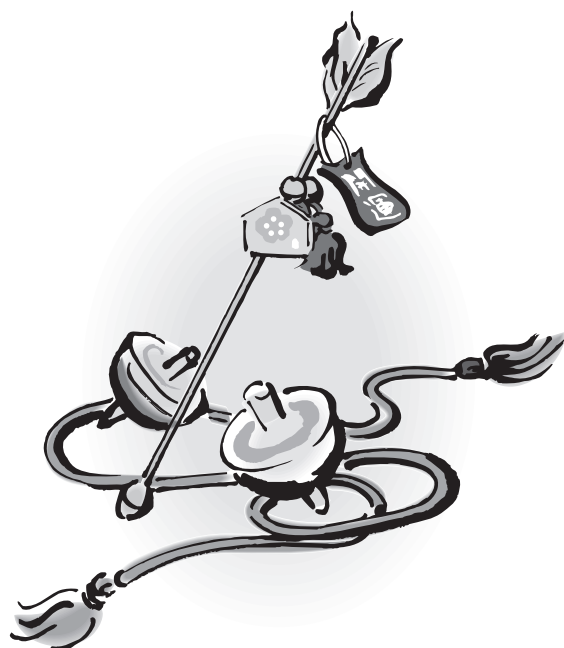
会員発HOTニュースをご活用下さい!!

会員企業様の最新のHOTニュース
（企業PR・新店舗紹介・新商品・新サービス・新装オープン等）
無料で掲載致します。

※詳細につきましては、会員サービス担当 中村まで (059-228-3557) お問い合わせ下さい。

※ご応募はメール(info@miekeikyo.jp)で承ります。詳細はメールでお知らせします。(掲載は応募順)

あけましておめでとうございます。 2014



三重県経営者協会

会 長	岡 本 直 之
副 会 長	高 崎 征 輝
副 会 長	高 稲 葉 邦 成
副 会 長	浅 田 剛 夫
副 会 長	内 田 淳 正
副 会 長	小 川 謙 夫
副 会 長	真 壁 雅 夫
副 会 長	渡 辺 友 治
専 務 理 事	西 場 康 弘

(50音順)

株式会社 R・E R&E コンサルタント 経営と労務・福祉・IT・人材育成 代表取締役 小 林 吉 光	おかげさまで創業35周年!! 印刷のプロフェッショナル 株式会社 伊 勢 出 版 ISO27001・M-EMS認証取得工場 代表取締役 玉 井 信 吾
旭鍍金株式会社 代表取締役社長 藤 川 勝 彦 TEL 059-234-9555	伊勢新聞社 代表取締役社長 小 林 千 三
フィッシング遊  アサヒレジャー株式会社 代表取締役社長 上 野 精 一	伊勢赤十字病院 病院長 村 林 紘 二
アミカン株式会社 東洋工業株式会社 代表取締役 伊 藤 勘 作	ISO27001 情報管理国際認証取得 総合印刷・出版 伊藤印刷株式会社 代表取締役 伊 藤 誠 司

今村会計事務所 所長・税理士 今 村 元 宣	 農紫屋 クラギ株式会社 代表取締役 竹 内 秀 樹
人を取り巻く全ての予防衛生を支援します 株式会社 イムテス 代表取締役社長 小 林 眞一郎	 学校法人 皇學館 皇學館大学 皇學館高等学校・皇學館中学校 理事長 佐 古 一 洸
おいしい!の笑顔をつくる  井村屋グループ株式会社 代表取締役会長(CEO) 浅 田 剛 夫 代表取締役社長(COO) 寺 家 正 昭	御在所  GOZAISHO ROPEWAY ロープウェイ 取締役社長 辻 孝 巳
CS(顧客満足)の向上と人材育成 有限会社 エム・アル・シー 代表取締役 足 坂 三 長 取 締 役 井ノ口 美津子	人と環境を大切にする 技術開発型企业 —当社は専用工作機械及び金型部品メーカーです— 株式 会社 小林機械製作所
創業30年 ～ありがとうございます～ ～まごころこめて～製造・物流サポートします  オーユーズ株式会社 代表取締役 木下 隆生	三交興業株式会社 名阪関ドライブイン 名阪上野ドライブイン 取締役社長 脊 古 彰 生
冷凍／空調／電気 工事・メンテナンスなら 「地域密着!顧客満足度120%」の 有限 奥 田 冷 機 代表取締役 奥 田 幸 広	安全・安心・快適 株式会社 三交タクシー 取締役社長 山 谷 行 雄
 株式会社 おやつカンパニー 代表取締役社長 松 田 好 旦	 株式会社三交ドライビングスクール 四日市自動車学校 名四自動車学校 取締役社長 井 田 光 昭
 ふれあい・たいせつに きゅーとら 代表取締役 清 水 秀 隆	三交不動産株式会社 取締役社長 森 口 文 生

 JINZAI IKUSEI CENTER 特定非営利活動法人 人材育成センター 理事長 平 塚 秀 敏	助成金・就業規則承ります。 総合経営労務センター 田中克己特定社会保険労務士事務所 TEL:059-222-1198 FAX:059-222-2918
新生サポート株式会社 代表取締役 清 本 健一郎	限りある資源を大切に 中部ドラム罐工業株式会社 代表取締役社長 石 津 英 尚
 響いてこそ技術 シンフォニアテクノロジー 執行役員 伊勢製作所長 三 木 利 夫 (旧)神鋼電機より社名変更致しました)	テンプスタッフ・ピープル株式会社 津オフィス 代表取締役社長 日比野 三吉彦
 SUZUKA UNIVERSITY OF MEDICAL SCIENCE 鈴鹿医療科学大学 理事長 高 木 純 一 学 長 豊 田 長 康	TOSHIBA Leading Innovation >>> 株式会社 東芝 セミコンダクター&ストレージ社 四日市工場 工場長 渡辺 友治 TEL 059-330-1001
学校法人 享栄学園 鈴鹿国際大学 鈴鹿短期大学 学 長 出 雲 敏 彦	東邦液化ガス株式会社三重支店 支店長 寺 本 勝 治
経協会員優待あり shunmiwasai TSUKASA 〒510-0075 三重県四日市市安島1丁目1-20 三交イン四日市駅前2F TEL:059-350-2300 	快適以上を、世の中へ。 TOENEC 中部電力グループ 株式会社 トーエネック 三重支店 執行役員支店長 安 川 勤
株式会社 ZTV 取締役社長 田 村 憲 司	湯めぐり海百景 鳥羽シーサイドホテル 代表取締役社長 橋 上 猛
セキュリティコスト削減 お任せください (株)セフティージャパン 代表取締役社長 加 藤 智	ナガシマリゾート 長島観光開発株式会社 取締役社長 稲 葉 邦 成

中辻医科器械株式会社 代表取締役 三宅 克治	〈昭35.10.開場〉  株式会社 三重カンツリークラブ 取締役社長 伊比 昌弘
日本トランスシティ株式会社 代表取締役会長 小林 長久	「快適なタクシー」  三重近鉄タクシー株式会社 代表取締役社長 横山 雅史
公立学校共済組合津宿泊所 プラザ 洞津 支配人 鎌田 敏明 TEL 059-227-3291	三重県観光開発株式会社 取締役社長 宮脇 栄治
日東カストディアル・サービス株式会社 三重営業所 所長 増井 隆志	がんばる企業を応援します！  三重県信用保証協会 ホームページアドレス http://www.cgc-mie.or.jp/
 百五銀行 取締役頭取 上田 豪 FRONTIER BANKING 	三重交通株式会社 取締役社長 森口 明好
株式会社 松阪カントリークラブ 取締役社長 岡本 直之 TEL:0598-29-2911	三重交通商事株式会社 取締役社長 牧田 孝
MCC CORPORATION 株式会社 松阪鉄工所 取締役社長 安西 秀一	地域に根ざし世界に誇れる  国立大学法人 三重大学 学長 内田 淳正
三重いすゞ自動車株式会社 代表取締役社長 川村 則之	三重テレビ放送株式会社 代表取締役社長 志田 行弘 TEL:059-226-1133

セキュリティのトップメーカー 美和ロックは「安全」と「安心」を創造しお届けしています。  MIWA 美和ロック株式会社	 安全から安心に…安心からゆとり ヤナセメディケアグループ 医療法人 碧会 社会福祉法人 寿泉会 代表 柳瀬 仁
地域の安全と快適を約束する 警備事業・バス事業（名阪交通バス） 株式会社 メイハン 代表取締役 田 畑 博	消防防災で安全安心を創る 株式会社 山 口 商 会 代表取締役社長 山 口 久 彦
安田小児科内科 理事長 安 田 尚 樹 TEL:0598-28-8828	トップレベルの環境貢献企業を目指す 横浜ゴム株式会社 三重工場 工場長 高 木 誠 TEL:0596-28-3151 
 株式会社 安永 Yasunaga 代表取締役社長 安 永 暁 俊	三重県経営者協会 職 員 一 同

**本年もよろしく
お願い致します。**



事業主のみなさまへ ～障害者雇用をお手伝いします～

◇障害者雇用を進めるに当たっては、さまざまな支援機関や制度をご利用いただけます。

障害者雇用は初めて、何から始めたらよいか？

まずはハローワークへご相談ください。ご利用いただける支援制度の案内や、必要に応じて専門機関の紹介をしています。

障害のある人をどのような職務に従事させたらよいか知りたい

障害者雇用に取り組む事業所の好事例を紹介している障害者雇用リファレンスサービスや各種マニュアルをウェブ上でご覧いただけます。
URL:<http://www.ref.jeed.or.jp/>
ハローワークや三重障害者職業センターでは職務の切り出しのご相談にも応じています。

障害者を募集したい

就職を希望している障害者の多くは、ハローワークに求職登録していますので、まずはハローワークにご相談ください。また、求人者・求職者が一堂に会する就職面接会も開催しています。

いきなり障害のある人を雇うのは不安…

- 障害者雇用への不安を解消するために、まずは短期の試行雇用(トライアル雇用)の形で受け入れる障害者トライアル雇用事業をご利用ください。
- 障害のある人を雇い入れた後も、必要に応じてハローワークや障害者就業・生活支援センターの担当者が職場を訪れ、業務に適應できるような職場定着指導を行っています。
- 三重障害者職業センターでは、事業所に職場適應援助者(ジョブコーチ)を派遣して障害者・事業主に直接的・専門的な援助を行っています(ジョブコーチ支援事業)。

障害のある人を雇用した場合に活用できる助成制度はあるの？

さまざまな助成制度をご利用いただけます。
詳しくは、三重労働局職業対策課(☎059-226-2306)
またはハローワークにお問合せください。

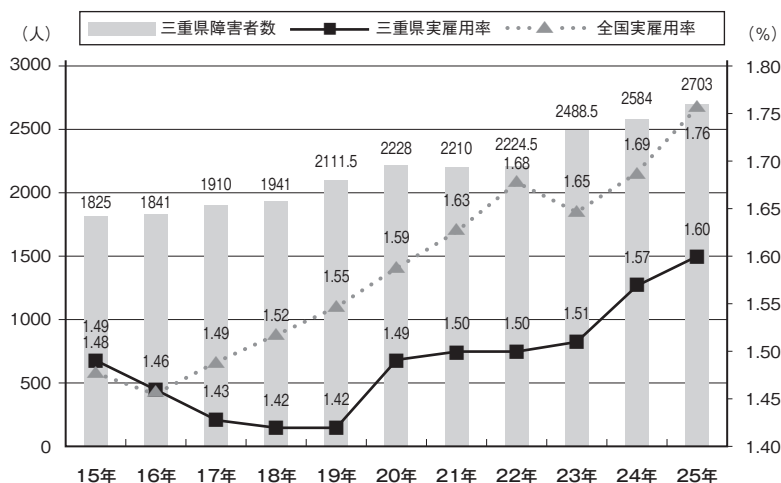
三重県及び全国の民間企業の障害者雇用状況

(平成25年6月1日現在)

障害者雇用促進法では、事業主にに対し、常時雇用する従業員の一定割合(法定雇用率:民間企業の場合は2.0%)以上の障害者を雇うことを義務付けており、同法に基づき、毎年6月1日現在の身体障害者、知的障害者、精神障害者の雇用状況について、障害者の雇用義務のある事業主に報告を求めています。

今回の集計の結果、三重県内の企業の障害者実雇用率は、全国最下位となり、その改善のため三重労働局では、「障害者雇用率改善プラン」に基づき三重県と連携した取り組みを行っています。

【民間企業における障害者数及び実雇用率の推移】



三重労働局 職業安定部 職業対策課 TEL 059-226-2306

三重労働局委託事業

「中小企業相談支援事業」 をご利用ください！

対応内容

給与制度・給与体系を見直したいのですが…

販路拡大の方法について知りたいのですが…

社内レイアウトを効率的なものに見直したいのですが…

もう少し生産効率を上げたいのですが…

就業規則をしっかりとしたものにしたのですが…

その他
経営・労務に関すること…

無料

相談窓口はこちら

中小企業相談支援事業三重県最低賃金総合相談支援センター

〒514-8691 津市丸之内養正町4-1 森永三重ビル3F 三重県経営者協会内

TEL.059-226-0033 <http://miekeikyo.jp/>

開設日は、原則、土・日・祝日を除く平日とします。なお、出張相談を四日市、伊勢において月4日、尾鷲において月3日開設しています。詳しくは、三重県経営者協会のホームページをご確認下さい。

労働争議のあっせん制度のご案内

～労働組合と会社の間で発生した労働条件等に関する争議の解決支援～

労働争議のあっせんは、労働組合と会社との間で、賃金や勤務時間等の労働条件に関する問題について団体交渉等を行ったものの自主的な解決が困難なとき、当事者からの申請に応じて、争議を平和的に解決するための仲介・援助などを行う制度です。

■労働委員会のあっせんの方法

あっせんは、労働組合と使用者のいずれか一方又は双方の申請により開始されます。

あっせんの開始とともに、争議の仲介・援助を行うあっせん員が指名されます。あっせん員には、労働者側、使用者側及び第三者の性格を持つ公益側から各1名、計3名の経験豊富な委員が任命されます。あっせん員が公平・中立な立場で当事者双方の言い分を聞き、解決のために適切な助言を行い、双方の歩み寄りを図り、その結果、双方の意向が一致することで解決が図られます。

■最近の事例

（あっせん申請の趣旨・目的）

X会社の従業員により新たに結成されたY労働組合から、X会社に団体交渉を申し入れたものの応じてもらえないとして、あっせん申請がありました。

（あっせんの結果）

公労使3名のあっせん員が双方の意見をよく聞いて、助言を交えながら説得したところ、会社側から、団体交渉には応じるが、併せて団体交渉のルールづくりをしたいとの要望がありました。そこで、調整の結果、数回のあっせんを経て双方が歩み寄り、団体交渉のルール（日時、場所、時間、出席者など）を定めたうえで、団体交渉を行うことに合意し、解決しました。

問い合わせ先

三重県労働委員会事務局

TEL.059-224-3033 FAX.059-224-3053

〒514-0004 津市栄町1丁目954 三重県栄町庁舎5階



新会員の紹介

株式会社グリーンズ

事業内容 宿泊業

代表者 代表取締役 松井 清

所在地 四日市市浜田町5-3

電話 059-351-5593

FAX 059-354-1355

ホームページ <http://www.kk-greens.jp/>



特定非営利活動法人 どんぐりの会

事業内容 子育て支援等

代表者 理事長 木崎 芙美

所在地 津市久居中町281-2 吉村ビル2階

電話 059-273-6966

FAX 059-273-6967

ホームページ <http://npo-dongurinokai.org/>



片山法律事務所

事業内容 法律事務所

代表者 弁護士 片山 眞洋

所在地 津市丸之内34-5 津中央ビル3階

電話 059-273-5077

FAX 059-273-5078



三重金属工業株式会社

事業内容 製造業

代表者 代表取締役社長 西本 正

所在地 津市半田564-1

電話 059-228-0101

FAX 059-224-8557

ホームページ <http://www.miekin.co.jp/>



れんらく・つうしん

中間管理職講座

第4回「グローバルリスクマネジメント&グローバル人材育成講座」

～グローバル時代に求められるビジネスパーソン像と管理職の育成～

講 師 株ヒューマンブレイン グローバルスタッフ
 株グローバルダイナミクス 代表取締役 山中 俊之 氏

受 講 料 会員会社 1名につき 10,000円
 非会員会社 // 18,000円

日 時 平成26年2月18日(火) 10:00～16:30
 プラザ洞津 3階紅葉の間 津市新町1-6-28(津新町駅下車西へ徒歩3分)
 Tel 059-227-3291

2014年 春季労使交渉セミナー

日 時 平成26年2月25日(火) 14:00～16:30

場 所 プラザ洞津 3階紅葉の間 津市新町1-6-28(津新町駅下車西へ徒歩3分)
 Tel 059-227-3291

受 講 料 本会会員1名は無料(但し、2名目以降は1名につき 3,000円)
 非会員会社 1名につき 10,000円

講 師 『2014労使交渉に臨む連合(三重)の基本姿勢』
 日本労働組合総連合会三重県連合会会長 土森 弘和 氏
 『2014年労使交渉対応の考え方と具体策』
 (一社)日本経済団体連合会労働政策本部主幹 新田 秀司 氏

三重テレビ番組協賛

三重県経営者協会PRESENTS「リーダーの羅針盤」

ご協賛企業放送日のお知らせ

- | | |
|------------------------------|------------------------------|
| ○株東芝セミコンダクター&ストレージ社四日市工場 | ○株三交イン |
| 第1ch 2月5日(火) 12:00～12:30 | 第1ch 2月12日(火) 12:00～12:30 |
| (再)第2ch 2月5日(火) 17:00～17:30 | (再)第2ch 2月12日(火) 17:00～17:30 |
| (再)第2ch 2月6日(水) 7:00～ 7:30 | (再)第2ch 2月13日(水) 7:00～ 7:30 |
| ○株第三銀行 | ○住友電装(株) |
| 第1ch 3月12日(火) 12:00～12:30 | 第1ch 3月31日(月) 12:00～12:30 |
| (再)第2ch 3月12日(火) 17:00～17:30 | (再)第2ch 3月31日(月) 17:00～17:30 |
| (再)第2ch 3月13日(水) 7:00～ 7:30 | (再)第2ch 4月 1日(火) 7:00～ 7:30 |

※詳細につきましては、当協会のホームページをご参照下さい。

ご存知ですか…こんな機関？

出向・移籍支援事業

「失業なき労働移動」をめざして

人材
送出
企業

- 人員に余剰感がある
- 雇用調整を検討している

- 一時的に仕事量が減り社員の出向先を探しておられる企業
- 支店閉鎖、工場閉鎖などで社員の移籍先を探しておられる企業
- 工場移転を計画されており人材の過不足が発生する企業
- 不採算部門があり人材の移動を考えておられる企業
- 事業規模の縮小を計画されている企業

産業雇用
安定センター
三重事務所

送出情報の
収集・登録

受入情報の
提供

受入情報の
収集・登録

送出情報の
提供

企業どうしの話し合い・面接

出向・移籍の成立

無料

人材
受入
企業

- 事業の拡大、欠員発生などにより、必要な要員を確保したい企業
- 新規部門に精通した人材を採用したい
- 経験豊富な即戦力の人材を確保したい企業

- 人員が不足している
- 人材の補充を検討している

当センターをご利用いただく場合は
前もってご連絡ください。

公益財団法人
産業雇用安定センター 三重事務所
TEL 059-225-5449

業務日誌
2013・10・12

事業名	とき	ところ
第15回経協コンペ	10/ 8(火)	三重カンツリークラブ
インターンシップ事後研修会	10/19(土)	プラザ洞津
労務管理改善協力委員会 第2部会	10/23(水)	プラザ洞津
三重労使会議第50回記念事業防災セミナー	11/ 9(土)	三重県勤労者福祉会館
第1回みえ・花しょうぶフォーラム	11/12(火)	アスト津
労務管理改善協力委員会 第1部会	11/14(木)	プラザ洞津
中間管理職講座 第3回「女性の能力を最大に引き出す上司力講座」	11/20(水)	プラザ洞津
年末調整実務セミナー	11/25(月)	プラザ洞津
女性懇話会役員会	12/ 3(火)	プラザ洞津
第8回女性懇話会	12/12(木)	プレーゴドゥーエ
三重労使会議第50回記念事業県外視察会	12/17(火)	(株)サン・シング東海、たんぼぼ薬局(株)岐大前店、(株)トーカイ
中小企業相談支援事業「人事労務管理セミナー」	12/18(水)	プラザ洞津
働き方改革促進セミナー	12/19(木)	プラザ洞津



三重県経営者協会

TEL 059-228-3557

FAX 059-228-3710

ホームページ

<http://miekeikyo.jp>

E-mail

info@miekeikyo.jp

〒514-8691 津市丸之内養正町4-1 森永三重ビル3F

平成26年1月25日 発行
発行人／三重県経営者協会